

“電気・情報未来戦略 ～21世紀を拓く情報エレクトロニクス～”懇談会

略称 未来戦略懇談会



運営委員会委員長 牧野正三

電気・情報系委員 櫛引淳一 佐橋政司 青木孝文

電気通信研究所委員 室田淳一 鈴木陽一 尾辻泰一

事務局 小粥幹夫(教育広報企画室) 吉野昭一(財団法人 電気通信工学振興会)

活動内容 大学と企業の連携

“新たな創造と人材育成”

産学共同研究プロモーション

研究紹介発行
分野別研究フォーラム 見学会
研究開発相談会の開催 (個別随時)

人材育成支援

「研究開発実践論」開講
インターンシップの支援

進路指導支援

「企業フォーラム」の開催

2009年度事業計画

1. 産学連携の推進

- 活動紹介
- 研究紹介
- 21世紀の情報通信
- 研究開発実践論(学生向)
- 東京フォーラム 2009 一般公開
- IIS 高校生のためのページ 知能で未来へ挑戦
- ECEI 東北大学 電気・情報系
- RIEC 東北大学電気通信研究所
- 東北大学電気・通信・電子・情報同窓会
- 財団法人 電気通信工学振興会

分野別研究フォーラム

12月18日(金)

企業会員に大学の研究室を見学いただき、研究内容について紹介します。その後、技術動向、将来展開を中心として将来ビジョンについて意見交換(懇談)します。個別企業からの委託研究、複数企業の参加した共同研究など連携の第一歩とすることを目的としています。

研究紹介

11月に発行、ウェブページに掲載

電気工学の最先端への挑戦

2. アンテナ・電磁界の基礎研究

3. 電磁界の基礎研究

4. ESD(静電放電)の基礎研究

5. マイクロ・ミリ波メジャー

「新技術・新製品」

1.3 分岐アンテナ構造の検討

2. 研究開発実践論/人材育成

研究開発実践論

2009年4月-7月

「研究開発実践論」は、シラバスに“これまで著名な研究や製品開発を行った研究者や開発者が具体的な製品やシステムを例にあげて、背景、目的、独創性、研究開発の進め方について講義を行い、討論を行う”と規定された博士課程前期の学生を対象とした正規の授業科目です。

2年目を迎えて、本年度は4月から7月まで末尾に示すように12回の講義を既に行いました。本年度は毎回約30名以上の学生が聴講、研究や製品開発に携わった研究者や開発者、さらには事業展開を決定した経営者から、具体的な製品やシステムを例にした講義に耳を傾けました。経営理念や時代背景を受けた目標設定などのビジョン設定、独創性や独自性を追及した研究開発の実践についての説明、質疑応答を通じた討論から研究開発の実践への理解を深めました。

材料やデバイスなど、通常の大学の講義では触れることのない企業における研究開発の活動は、新鮮であり強い関心を生み、視野を広めたようです。これらは、将来の職業観の形成や人生設計への多くの気付きと、進路選択を柔軟に考えさせる契機となりました。

平成21年度講義

第1回 2009年4月20日

株式会社 村田製作所 市場渉外部 専任部長 梶田栄氏

「電子・情報化社会を底支えする縁の下の力持ち」-電子部品、その概要と今後-

第2回 2009年4月27日

株式会社 富士通研究所 フェロー 佐藤良夫氏

「携帯電話用表面弾性波フィルタの開発」-技術者としての喜びや生きがいって何?-

第3回 2009年5月11日

(株)日立東日本ソリューションズ 事業企画開発本部 シニアコンサルタント 伊東淳氏

「実践的なソフトウェア開発プロジェクト」IT「ソリューション」の開発に於けるプロジェクトマネジメント

第4回 2009年5月18日

新日本製鐵株式会社 執行役員 西岡潔氏

「鉄鋼の技術開発を取り巻く最近の状況」-鉄の魅力と役割 現在そして未来-

第5回 2009年5月25日

株式会社NTTデータ 技術開発本部 システム科学研究所 所長フェロー 山本修一郎氏

「ソフトウェア技術の研究開発の実践」

第6回 2009年6月1日

トヨタ自動車株式会社 トヨタ第2乗用車センター 製品企画 チーフエンジニア 大塚明彦氏

「プリウスを通してみる製品企画・開発の動とところ」-新たな価値を創造したクルマの開発ストーリー-

第7回 2009年6月8日

シャープ株式会社 電子デバイス事業本部 NB事業化推進センター 宮武 久和氏

「ナノエレクトロニクス時代における研究開発の国際標準化戦略と国際連携」

第8回 2009年6月15日

住友電気工業株式会社 材料技術開発本部 技師長 フェロー 林 秀樹氏

「化合物半導体デバイスの開発」-限りなき可能性を求めて-

第9回 2009年6月22日

古河ネットワークソリューション株式会社 取締役 佐藤良一氏

「私たちのプロジェクトX」-電線メーカがルータをつくる-

第10回 2009年6月29日

日本電信株式会社 情報流通プラットフォーム研究所 プロジェクトマネージャー 菊池淳一氏

「情報処理システムの研究開発」-25年間の取組を振り返って-

第11回 2009年7月6日

東日本旅客鉄道株式会社 電気ネットワーク部 課長 山本浩志氏

「新幹線の高速度の現状」

第12回 2009年7月13日

電気興業株式会社 機器統括部 品質管理部次長 関川博志氏

「長波標準電波局送信設備について」

3. 企業フォーラム/進路指導支援

企業フォーラム

2009年12月19日(土) 11時-17時

「企業フォーラム」は、「研究開発実践論」で学んだ企業や社会を見る目で、学生がより広く多くの企業を主体的に研究することを支援することを目的とします。参加企業にとって次の利点を得ることが出来ます。

- ・ 企業や産業を支える技術を紹介し、学生の進路選択を支援します。
- ・ コア技術や将来ビジョンなど、会社説明できます。

大きく広がる卒業後のステージ

本学科卒業生や関連する大学院修了者には、一流企業を含めて多く企業から希望者を大幅に上回る1000名以上の求人があります。卒業生は電機機器にとどまらず自動車を含む製造業、電力・エネルギー、電気通信業などのサービス、研究や教育機関で活躍しています。

